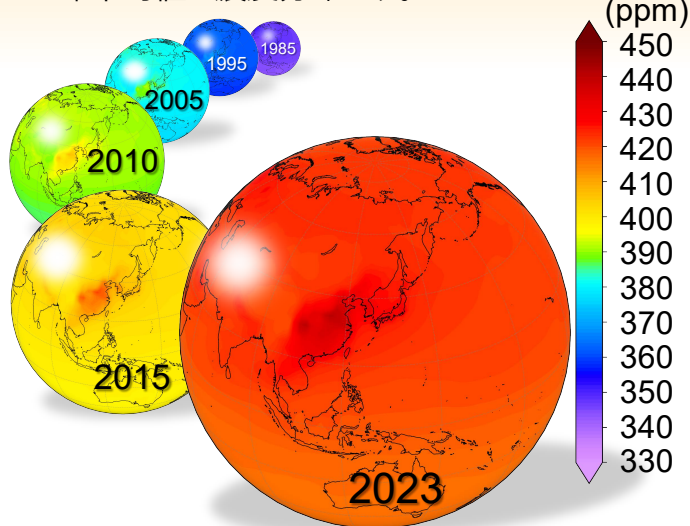


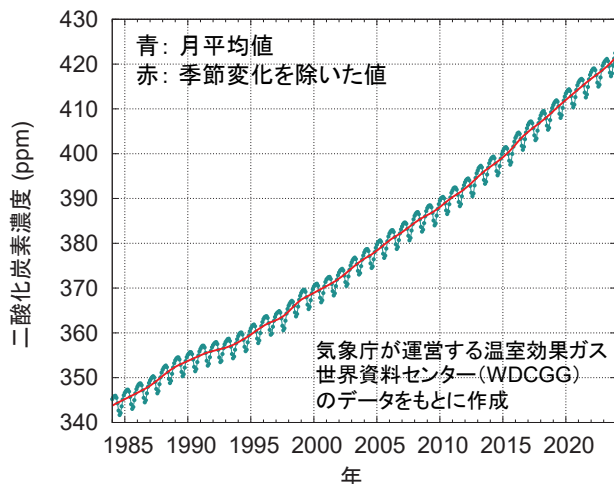
二酸化炭素濃度は**長期的に増加している**ことが分かります。

大気中の二酸化炭素濃度

この図は世界各地で観測された二酸化炭素濃度をもとに、数値シミュレーションで推定した各年の年平均値の濃度分布です。



世界の二酸化炭素濃度（大気中）



世界の二酸化炭素年平均濃度は、1984年は345ppmでしたが、2023年には420ppmに達しました(ppmは大気中の分子100万個中にある測定物質分子の個数)。

気象庁では、二酸化炭素をはじめとする各種温室効果ガスを、国内2か所の観測所及び海洋気象観測船で観測し、その観測データを公開しています。



地上観測



気象庁の温室効果ガス観測網



海洋観測

地球温暖化の問題は、地球上で暮らす私たちにとって、共通の大きな問題です。家庭で、学校で、そして職場で、地球の将来について考えてみませんか。

気象庁ホームページ 温室効果ガス
https://www.data.jma.go.jp/ghg/info_ghg.html



気象庁ホームページ 温室効果ガスWeb科学館
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/ghg/info_tour.html



お問い合わせ先

気象庁 大気海洋部 環境・海洋気象課
代表電話：03-6758-3900（内線 4695）



知っていますか？ 二酸化炭素と 地球温暖化



 **気象庁**
Japan Meteorological Agency